

# 主日礼拝

2023年1月29日  
午前10時30分

前奏 「アダージオ イ短調」 (J.S.バッハ)

参集 (報告・紹介・予定)

## 招詞

「23しかし、まことの礼拝をする者たちが、霊と真理をもって父を礼拝する時が来る。今がその時である。なぜなら、父はこのように礼拝する者を求めておられるからだ。」 (ヨハネによる福音書 4:23)

## 頌栄 27 「父・子・聖霊」

ちち子せいのひとりの主よ、さかえとち  
からはただ主にあれ、とこしえまで。  
アーメン。

## 交読詩編 100:1~5

司式者：全地よ、主に向かって喜びの叫びをあげよ。

みんな：喜び祝い、主に仕え

一緒に：喜び歌って御前に進み出よ。

司式者：知れ、主こそ神であると。

みんな：主はわたしたちを造られた。

一緒に：わたしたちは主のもの、その民  
主に養われる羊の群れ。

司式者：感謝の歌をうたって主の門に進み

みんな：賛美の歌をうたって主の庭に入れ。

一緒に：感謝をささげ、御名をたたえよ。

司式者：主は恵み深く、慈しみはとこしえに

みんな：主の真実は代々に及ぶ。

## 祈禱

## 献金

## 主の祈り

天にまします我らの父よ、  
ねがわくは み名をあげさせたまえ。  
み国を来させたまえ。  
みこころの天になるごとく  
地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。  
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、  
我らの罪をもゆるしたまえ。  
我らをこころみにあわせず、  
悪より救い出したまえ。  
国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの  
なればなり。  
アーメン。

## 聖書 テサロニケの信徒への手紙一 5:14~22

新約(新共同訳) p379

14 兄弟たち、あなたがたに勧めます。怠けている者たちを戒めなさい。気落ちしている者たちを励ましなさい。弱い者たちを助けなさい。すべての人に対して忍耐強く接しなさい。15 だれも、悪をもって悪に報いることのないように気をつけなさい。お互いの間でも、すべての人に対しても、いつも善を行うよう努めなさい。

16 いつも喜んでいなさい。17 絶えず祈りなさい。18 どんなことにも感謝しなさい。これこそ、キリスト・イエスにおいて、神があなたがたに望んでおられることです。19 “霊”の火を消してはいけません。20 預言を軽んじてはいけません。21 すべてを吟味して、良いものを大事にしなさい。22 あらゆる悪いものから遠ざかりなさい。

## 賛美 18 「心を高くあげよ！」

"Lift up your hearts!" we lift them, Lord, to Thee  
詞: Henry M. Butler, 1833-1918

SURSUM CORDA  
曲: Alfred M. Smith, 1879-1971

1 「こころをたかくあげよ！」主のみこえにしたがい、た  
2 きりのよう なうれいも、やみのよう なおそれも、み  
3 主からうけたすべてを、ふたたび主にささげて、き  
4 おわりの日 がきたなら、さばきのぎをみあげて、わ  
だ主のみをみあげて、こころをたかくあげよう。  
なうしろになげすて、こころをたかくあげよう。  
よきみ名をほめつつ、こころをたかくあげよう。  
がちからのかぎり、こころをたかくあげよう。

1 「こころを高くあげよ！」 3 主から受けたすべてを、  
主のみ声にしたがい、 ふたたび主にささげて、  
ただ主のみを見あげて、 きよきみ名をほめつつ、  
こころを高くあげよう。 こころを高くあげよう。

2 霧のよう なうれいも、 4 おわりの日 がきたなら、  
やみのよう な恐れも、 さばきの座を見あげて、  
みなうしろに投げて、 わがちからのかぎり、  
こころを高くあげよう。 こころを高くあげよう。

証 岩本 淳子さん

賛美 509 「光の子になるため」

I want to walk as a child of the light  
詞 : Kathleen Thomerson, 1934- HOUSTON  
曲 : Kathleen Thomerson, 1934-



1 ひかりの子になるため ついてゆきます。  
2 主のかがやきみるため すずみゆきます、  
3 主のふたびくる日を まちのぞみます。



この世を-てらすため こられた主イエスに。  
しめされ-たこみちを みかみのみもとに。  
しんこうを-まもりぬき、みまえに たつ日を。

(くりかえし)



主のうちにやみはなく よるもひるもかがやく。



こころのなかをわが主よ、 てらしてくださいます。

- 1 光の子となるために 従ってゆきます。  
この世を照らすため 来られた主イエスに。  
主のうちに闇はなく 夜も昼も輝く。  
心の中をわが主よ、照らしてください。
- 2 主の輝きを見るため 進みゆきます、  
示された小路を み神のみもとに。  
主のうちに闇はなく 夜も昼も輝く。  
心の中をわが主よ、照らしてください。
- 3 主の再び来る日を 待ち望みます。  
信仰を守りぬき、み前に立つひを。  
主のうちに闇はなく 夜も昼も輝く。  
心の中をわが主よ、照らしてください。

派遣と祝福

司式者：走る波の深い平和が、あなたにあるように。

会衆：流れる大気の深い平和が、あなたにあるように。

司式者：静かな大地の深い平和が、あなたにあるように。

会衆：輝く星々の深い平和が、あなたにあるように。

司式者：優しい夜の深い平和が、あなたにあるように。

会衆：月と星々の癒しの光が、あなたをてらしますように。

一同：世の光である私たちの主、キリスト・イエスの深い平和が  
いつも、あなたと共にあるように。

司式者：神に感謝。

アーメン



アーメン アーメン アーメン

後奏 「フーガ 八長調」 (J.S.バッハ)

司式 光成 由樹  
証 岩本 淳子  
奏楽 高橋 孝子

※お立ちになるのが困難な方は、  
座ったままで礼拝をお守り下さい。

※讃美歌の最後には、基本的に「アーメン」を付けません。